

地域振興と震災復興に 寄与すべく、 全国女性会会員の絆を 深めます。

第45回全国商工会議所女性会連合会

宮城全国大会 実行委員長

仙台商工会議所女性会 副会長

荒岩商事（株）取締役副社長

あら い み さ こ
荒井 美佐子 氏

プロフィール

仙台市出身。血液型B型

宮城学院女子大学学芸学部英文学科を卒業後、日本NCR（株）に入社。結婚を機に退職し、家業である荒岩商事の仕事に従事する。座右の銘は「一期一会」。

「高校入学と同時に始めたお茶の先生がよくおっしゃっていました。人のご縁というものは、人生を豊かにしてくれると実感しています」と話す。植物療法士、リフレクソジストとしても活躍中。



震災後の支援に感謝 東北の今を伝える機会に

「商工会議所女性会（以下、女性会）とは、どのような団体なのですか。」

女性の力で地域を元気にするために、全国各地の女性経営者により組織された団体です。「高い志をもって連携し、平和で心豊かな社会を築く」という活動指針にのっとり、女性経営者が地域の中で社会活動の担い手となるよう、商工業の振興、社会福祉の増進などに取り組んでいます。

「女性会の全国大会が本年9月に仙台で開催されます。意気込みをお聞かせください。」

全国大会は、女性経営者が一堂に会して交友を深めたり、活発に情報交換を行うことを目的に毎年各地で開催されていますが、今年の宮城大会は、これまでとは少し違ったものになると考えています。と申しますのも、2013年に宮城で全国大会を開催することは震災前に決定していましたが、その後、東日本大震災が発生し、全国の女性会からたくさんの方の支援や応援が寄せられました。ですから今回は、会員の皆さんからいただいた物心両面でのご支援に対して、感謝の意を伝えたいという私たちの強い思いがあります。そこで「ありがとう！明るい未来につながる絆」というスローガンを掲げて、宮城、仙台にとどまらず、東北6県の

「今」をお伝えできる内容にしたいと思っています。

一過性で終わらない おもてなしの心を表現

「全国大会の概略を教えてください。」

9月5日・6日の2日間にわたって開催する予定で、全国から3000人の参加を見込んでいます。1日目は常任理事会などの役員会を行いながら、「仙台まち散歩」を楽しんでいただく予定です。多くの被災地はまだ復興道半ばではありますが、中心部商店街はいち早く日常を取り戻し東北の復興を牽引しています。そんな活気にあふれた市内中心部商店街で、ゆっくりと町並みを見ながら買物も満喫していただくというわけですね。現在、「仙台・宮城ステイネーションキャンペーン」で仙台のまちは盛り上がりつつありますが、このおもてなしの心を8月の仙台七夕まつりを経て、その後にかけるこの全国大会でも引き継ぎ、当地を訪れた方々に「仙台はいいまちだね、また来たいね」と言ってもらえるように、私たちも一過性に終わらないおもてなしの心がけたいと思っています。

夕方からの懇親会では、宮城の食材をふんだんに使ったお食事を皆さんに楽しんでいただきます。その後の2次会は、なるべく仙台のまちに繰り出していただけるよう、お店の紹介なども積極的に行うつもりです。



前回の全国大会開催地(北九州大会)に集合した宮城県内の女性会メンバー。「ありがとうございます!元氣な東北にきてね〜!」の横断幕とともに宮城大会への参加を全国の仲間呼び掛けた。

また、今回の宮城大会では「チャリティー絆モール」という物産展を開催します。参加者には、記念品の代わりに、この物産展で使用できるお買物券を差し上げることにしています。売り上げの一部は、女性会で継続的に取り組んでいる震災遺児の支援に充てさせていただきます。また被災地支援として、被災地でものづくりをしている方々の販売ブースを設ける予定になっています。

2日目は仙台市体育館で式典を行います。オープニングでは震災発生時から尽力してくださっている陸上自衛隊の東北方面音楽隊が特別に演奏してください。

式典に続いて、東北大学の川島隆太先生による記念講演、そして郷土色豊かな献立の特製お弁当を味わいながら、東北六魂祭をコンパクトにしたよ

うな「東北の祭り」をご覧くださいませ。今回は宮城大会と銘打っていますが、東北6県の女性会からも多大なる協力を得ておりまして、この「東北の祭り」もしかり。今回、お祭りの雰囲気にお祭りをいただき、来年はぜひ本当のお祭りに見たい、東北各地へと足を運んでいただくといいと思います。

今大会の特色は2日目にあると思っ

「縁ターネット」をフル活用 自らの人生も豊かに

— 今後の活動の方向性を教えてください。また、会員の皆様にメッセージをお願いします。

宮城県商工会議所女性会連合会が発足して、今年で30周年を迎えます。仙台女性会の会員数は現在102人に達しており、女性の起業家支援をはじめ、子育てをしながら働く女性の支援、環境保全活動にも積極的に参加しています。今後も1人でも多くの女性経営者に、この会に加わっていただけるようPR活動にも力を入れていきます。そして会員同士の情報交換を密にしながら人脈を広げ、社会貢献活動に参加す

ることで自らの人生も豊かにしていくという、その思いは変わることはありません。

仙台女性会の平賀会長の言葉を借りれば、「インターネットを超える「縁ターネット(出会った人との縁)」をフル活用しよう」というのが、当女性会の姿勢です。ぜひ仙台商工会議所の会員の皆様にも、9月5日、6日に駅やまちで女性の団体を見かけたら、あたたかいおもてなしの言葉をかけていただきたいと思います。そこからご縁が始まれば、全国大会の実行委員長として、大変うれしく思います。

【概要】

第45回全国商工会議所女性会連合会宮城全国大会

主催：全国商工会議所女性会連合会、日本商工会議所、
宮城県商工会議所女性会連合会、宮城県商工会議所連合会

〈開催日程〉

9月5日(木) / 常任理事会、理事会、仙台まち散歩、懇親会

会場：[懇親会] ホテルメトロポリタン仙台、仙台勝山館

9月6日(金) / 式典、記念講演会、東北の祭り、エキスカッション

会場：仙台市体育館

連絡先：仙台市青葉区本町2-16-12 (仙台商工会議所内)

TEL.022-265-8126

海

生命の母、たったひとつの『海』。

地球上のありとあらゆる生命の源、『海』。この、『母なる海』を、美しいままで未来へと残していかなくてはなりません。21世紀の子供たちも、今と同じようにこうして海で夏を過ごせるように。そう私たちは考えています。私たちは青葉環境保全です。

——より良い環境をめざす——
AOBA 青葉環境保全

本社/仙台市若林区蒲町19-1

電話(022)286-3161(代)